



家畜衛生情報をお届けします

☎ 農林振興課 畜産係 ☎476-1111 (511・512)

農場へはいつどのような病原体が侵入してくるかわかりません。各病原体に有効なそれぞれの消毒薬があるのですが、実際に農場で使用する消毒薬は、口蹄疫以外にも効果があるものが良いと考えます。

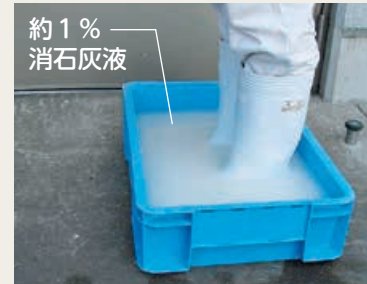
ほとんどの病原体に有効なのは消石灰液(10%)と両性界面活性剤となっています。よく使用されている「逆性石けん」は「有機物が混入すると効果が落ちる」ため、少なくとも毎日、使用頻度によっては、一日に何回も交換しなくてはなりませんので、とても手間がかかります。また、気温が低い冬季などは効果が低くなります。**一方、「消石灰」は一部を除き多くの病原体に有効であり、有機物が混入しても効果が変わらないので、週に1回の交換でOKです。また、農場出入口へ散布する「消石灰帯」に使う消石灰と全く同じなので、「消石灰帯」と「踏込消毒槽」を同時に作ることが可能です。**

(両性界面活性剤は一般的でないので割愛します)

消石灰による踏込消毒槽の作り方



▲紙コップ
(1杯分)
(消石灰)
約100g



作り方は、水10リットルに対し、消石灰100g(紙コップ1杯分)入れるだけです。消石灰は水にほとんど溶けませんので、分量はともかく、白く濁っていればOKです。

消石灰が目に入らないように注意してください。

(大崎町畜産振興協議会)



3つの対策を総合的に実施して「サツマイモ基腐病」を克服しよう！

☎ 農林振興課 営農推進係 ☎476-1111 (内線513・514)

「持ち込まない」対策

- 健全な苗(バイオ苗等)の確保
- 苗床での異常株の抜き取り
- 種いも専用ほ場の設置
- 定植苗の適正な消毒
- 種いもの選別・消毒
- 苗床の残渣処理
- 苗床の土壤消毒
- 長靴・農機具等のこまめな洗浄

「増やさない」対策

- 計画的な転換・輪作
- 病気に強い品種の活用
- 排水対策
- 定期的な巡回による初期発病株の抜き取り
- 薬剤散布

「残さない」対策

- 収穫の前倒し
- 収穫直後の残渣の持ち出し
- 適正な土壤消毒
- 収穫直後の耕うん等による残渣の分解促進



3つの対策の重なりが
基腐病対策のポイント

